

TOTO株式会社（製造業）

＜女性技術者の“女性視点”を活かした研究開発を起点にヒット商品が誕生、業績拡大に寄与＞

◆ダイバーシティ経営の背景

- ・ 2005 年より、女性活躍のための環境づくりに積極的に取り組み、「女性が活躍して当たり前」な風土づくりを進めている。トイレやキッチン等の水周り製品において、女性が行うことの多い掃除や後片付けを視野に入れ、男性技術者中心の技術追求型ものづくりから脱却し、女性技術者が研究開発に関与することで、よりお客様視点からの商品づくりを志向している。

◆取組内容

- ・ 2005～09 年度は、トップが女性活躍推進を宣言するなど啓発活動のほか、販売部門・製造部門・グループ会社の現場にトップが出向き、社員と意見交換を重ね、風土・組織作りを行った。また、08 年に人事制度を見直し、性別、職種を区別せずに同一の評価制度を導入した。
- ・ 2010 年度からは、「ダイバーシティ推進活動」として、ウィメンズフォーラム（3 年以上役職経験有りの 36 歳～40 歳代向け）、女性ステップアップ研修（部門として一つ上の役割を期待している方向け（35～42 歳））、メンタリングセッション（入社 5 年目女性総合職向け）と、階層別に、女性社員の育成研修を実施している。また、働きやすい環境づくりのために社員の声を反映しながら、育児フレックス勤務の拡充、時間単位の有給休暇制度の導入といった制度面の改正を実施した。
- ・ 数値目標としては、中期経営戦略「Vプラン」に女性管理職比率（2017 年、10%）や障害者雇用率（同 2.5%）等を掲げトップ主導のもと全社で取組を推進している。

◆成果

- ・ トップが地道に思いを伝え続けた結果、女性活躍推進への男性の理解度も高まり、女性のチャレンジ意欲も引き出された。商品研究・開発、提案営業まで、女性が積極的に関与することが「当たり前」な活力ある組織へと変化し、Vプラン策定（2009 年）以降も業績が向上し続けている。
- ・ 女性技術者中心のチームにより、感性品質（シャワーの浴び心地）の数値データ化研究により開発された「エアインシャワー」は、広くイノベーションへ貢献した社員を表彰する「TBM(TOTO ビジネスマスターズ)」優秀賞を、2012 年に女性で二人目として受賞した。また、清潔志向の女性顧客ニーズを汲み入れて開発されたウォシュレットのノズル・便器を除菌する「きれい除菌水」といった新商品の売上が伸び業績向上に貢献している。

＜企業概要＞

設立年	1917 年	資本金	35,579 百万円
本社所在地	福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1		
事業概要	住宅設備機器製造		
売上高(※)	452,686 百万円 (※)直近決算期(2012 年 3 月)		

＜従業員の状況（単体）＞

総従業員数	9,495 人(うち非正規 2,474 人)※2012 年 4 月時点
属性ごとの人数等 ※取組に該当する属性のみ	【女性】3,358 人(うち非正規 1,666 人)、女性管理職比率 3.9% 【外国人】17 人 【障がい者】101 人 【65 歳以上】5 人
正規従業員の平均勤続年数	20.3 年(男性 20.5 年 女性 19.7 年)